

事業永続化
のために

持株法人
として

新規事業の
立ち上げ

資産流動化スキーム
のSPCとして

社会貢献・ソーシャルビジネス・
商店街振興のために

活用事例から実務を学べる！
弁護士・司法書士・税理士による解説が好評！

第2版

事例にみる 一般社団法人活用の実務

法務・会計・税務・登記

弁護士 後藤孝典 司法書士 野入美和子 著
SU パートナース税理士法人
(阿部幸宣・乾潤一・宮崎勝・井手鮎子)

2016年9月刊 A5判 408頁(予定) 本体3,700円+税 978-4-8178-4336-4 商品番号:40476 略号:団活

- オールラウンドな法人組織である一般社団法人について、総合的な観点から解説した、全体像の把握に最適な一冊。
- 新設された第1編では、実例を基にその意義と理念を理解することが可能。
- 第2編では、最新の実務やニーズに即した8事例を、スキーム図、定款記載例等を交えながら紹介。
- 第3編では、法務・会計・税務・登記の項目ごとに図表・計算式・書式等を交えて具体的に解説。税務のチェックリストも新規収録。

第1編 一般社団法人とは～事例にみる意義と実践

第1章 一般社団法人の思想

第2章 ふるさとづくりと一般社団法人

第3章 一般社団法人田代島にゃんこ共和国

第4章 一般社団法人を用いた事業の永続化

第2編 活用事例編

事例1 SPCの受け皿として一般社団法人を作る

事例2 社会貢献事業のために一般社団法人を作る

事例3 ソーシャルビジネスのために一般社団法人を設立する

事例4 持株法人のために一般社団法人を設立する

事例5 共同体組成(スイミー理論)の仕組みとして一般社団法人を利用する

事例6 商店街振興の仕組みとして一般社団法人を作る

事例7 合併 旧有限責任中間法人から公益財団法人へ

事例8 営利事業の受け皿のために一般社団法人を設立する

第3編 実務解説編

第1章 一般社団法人の法務

- ・公益法人制度改革と一般社団法人
- ・一般社団法人の法務・設立・事業の譲渡・合併・解散

第2章 一般社団法人の会計

- ・一般社団法人に適用される会計基準の沿革
- ・公益法人会計基準と企業会計基準の相違
- ・区分経理に係る会計処理
- ・平成20年基準についてその他の特徴的な点

第3章 一般社団法人の税務

- ・制度の概要と法人の区分
- ・法人税 ・消費税 ・地方税
- ・法人区分の移行に伴い必要となる対応
- ・寄附者側の税務 ・合併

第4章 一般社団法人の登記手続

- ・一般社団法人の設立・役員変更・目的変更・名称変更・主たる事務所の移転・解散及び清算人の登記・清算終了の登記・吸収合併・新設合併